

視覚障がい者の就業環境向上に向けたツールの導入と 訪問マッサージ就業者により特化した独自プランの開発 代理店契約を締結し2021年7月26日（月）より販売開始

寝たきりなどの理由で通院が困難な高齢者向けに訪問鍼灸マッサージを提供する株式会社フレアス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：澤登 拓）は、ロービジョン患者の支援を行うViXion株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：石塚隆之）と代理店契約を締結し、「暗所視支援眼鏡ウェアラブルデバイス（MW10）」の販売を7月26日より開始します。また、あん摩マッサージ指圧師として、積極的に視覚障がい者を雇用しているフレアスの一部の事業者で同デバイスを導入し、就業環境の強化を行います。

ViXion

HOYA MW10 HiKARI



ViXion社 共同開発オプション / fureasu PLAN



夜盲症（暗所での視力が著しく失われる症状）と視覚狭窄の方は、国内に数万人から十万人程度いると推定され、世界でも稀な難病として知られています。夜盲症の方は、夜間や暗所での行動に制限があり、視野狭窄の方は日中でも人混みでの行動に制限があり、不自由を感じています。「暗所視支援眼鏡ウェアラブルデバイス（MW10）」は、低照度高感度カメラで捉えた像を明るい映像として、ディスプレイに投影します。また、広角レンズを使用し、視野狭窄の方にはより広い視野を提供します。

また、同デバイスには、フレアスとViXion社が施術業務のために共同開発したオプション（フレアスプラン）としてZoom機能、メール機能、ブラウザ機能を搭載し、学習動画の確認やリモートチャット機能を通じたオンライン施術指導など、視覚障がい者がコロナ禍でも施術業務を円滑に行うことができる設定を施しています。リモート機能により、コロナ禍において同行活動に制約がある中でも、本部の品質管理者が遠く離れた地域にいる施術者の実際の施術や実技練習をリアルタイムで指導することが可能となり、社会生活に不慣れな新社会人の移動フォローをご家族も出来るなどの機能も拡充されたMW10を活かした就業環境の向上とフランチャイズ加盟店を含めたグループの品質管理体制強化を実現していきます。

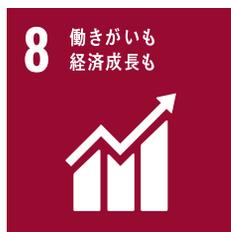
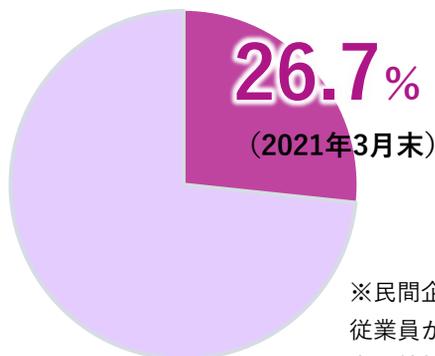


※イメージです。

■ フレアスの視覚障がい者に対する取り組み

フレアスは視覚障がい者に積極的に雇用を創出し、障がい者が自立した生活を行うことができる支援を行うとともに、マッサージ施術の第一線で活躍する場を提供しています。法定障がい者雇用率は、26.7% (*) であり、音声読み上げ機能のついた電子機器や補助器具を貸与するなどの支援をこれまでも行なってきました。人口の4人に1人が75歳以上となる超高齢化社会（いわゆる、2025年問題）を目前に、在宅医療・介護が進展していくことが予想されておりますが、2025年問題の解決企業として、当社サービスを更に提供できる機会を今後も積極的に増やしていきます。

*) 2021年3月末時点



働きがいも経済成長も

すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する

※民間企業の法定雇用率2.3%

従業員が一定数以上の規模の事業主は、従業員に占める身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者の割合を「法定雇用率」以上にする義務があります。

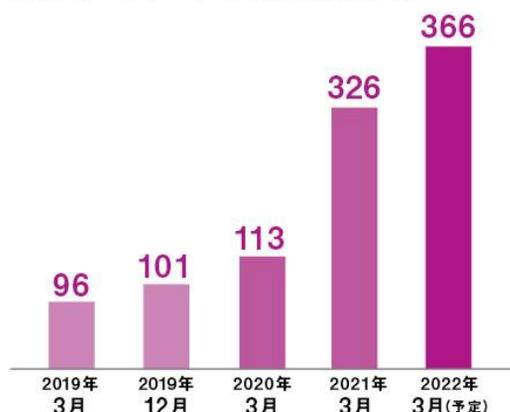
（障害者雇用促進法43条第1項）

■ 株式会社フレアスとは

高齢者・障がい者を対象にした訪問マッサージ事業をメインに、訪問看護・訪問介護を全国で展開し、総合的な在宅サービスを提供しています。現在、全国に326 (*) の拠点をもち、年間の利用者はおよそ1.5万人、年間約120万回の訪問マッサージを実施しています。2019年3月には「在宅マッサージ業界」で初の上場を果たすとともに、2020年6月には「レイス治療院」をグループ会社化し、全国津々浦々、一人でも多くの方に当社の訪問マッサージサービスと提供できる体制となりました。

*) 2021年3月末時点

■ 在宅マッサージ事業店舗数推移



■ 全国出店MAP



◇◇ 本件に関するお問い合わせ先 ◇◇

株式会社フレアス 経営企画部 広報担当：竹原

TEL：03-6632-9210 FAX：03-6276-5576 MAIL：contact@fureasu.jp